

第22回 重信川フォーラムを開催しました！

平成31年2月7日（木）に松山市山越町の『愛媛県男女共同参画センター 多目的ホール』で【第22回重信川フォーラム】を開催しました。

小学校1校、中学校1校、高校2校、大学、NPOによる重信川的环境・防災・自然について多岐にわたる発表に、約200人の参加者は熱心に聴講していました。

積極的な意見交換も行われ、会員からの情報提供も行われました。学校関係の発表者には研究成果を讃え、重信川の自然をはぐくむ会から感謝状を贈呈されました。

※会場前ホワイエ展示



【松山中央高校 写真部】
「SHIGENOBU」四季の写真



【NPO 森からつづく道 武智 礼央 氏】
昆虫標本・とんぼの幼虫



【東温私立拝志小学校】
重信川の防災授業で作成した資料



【開会挨拶】重信川の自然をはぐくむ会 矢田部 会長

■ 講演内容

□ 学 校

東温市立拝志小学校 4 年生

『拝志小防災レンジャー』



松山市立椿中学校 1 年生

『重信川と石手川の水生生物と水質の違い』



愛媛県立伊予農業高等学校【伊予農希少植物群保全プロジェクトチーム】

『重信川河口における活動報告』



愛媛県立松山中央高等学校【松山中央高校写真部】

『「SHIGENOBU」移動展について』



□ 大学

愛媛大学大学院理工学研究科
博士前期課程2回生 目崎文崇

『重信川河川環境エデュケーターの活動報告
：子供の川遊びを誘引する川の生き物』



□ NPO

NPO 森からつづく道 武智礼央
『重信川とその周辺で見られるトンボたち』



【聴講状況】



【意見交換】



【意見交換】



【感謝状の贈呈】

松山市立椿中学校 1 年生



愛媛県立松山中央高校 写真部



**愛媛県立伊予農業高等学校
【伊予農希少植物群保全プロジェクトチーム】**



【閉会挨拶】

松山河川国道事務所 鳥羽 所長

